

希少疾患における病理組織・細胞診断学的検討および遺伝子学的検討 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院・附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2024年3月26日～2030年3月31日

〔研究課題〕

希少疾患における病理組織・細胞診断学的検討および遺伝子学的検討

〔研究目的〕

希少疾患および希少疾患と病理組織・細胞診断学的に鑑別が問題となる症例の病理組織および細胞診断学的な形態観察を併せて行うことによって、希少疾患の病態の解明を目指します。また、希少疾患症例の遺伝子を網羅的に調べることによって、疾患の発生にどのような遺伝子変異が関与しているのか、変異遺伝子はどのような役割を果たしているのかを検討します。

〔研究意義〕

希少疾患とは患者数のきわめて少ない疾患のことで、本邦では対象疾患患者が5万人未満の疾患と定義されています。世界では約7,000種類の疾患が希少疾患に相当するとされており、1疾患ごとの患者数は少数ではあるものの、何らかの希少疾患を有する患者様は全人口の5%にもものぼるとされています。しかしながら、症例数が少ないため、これまで十分な研究が行われておらず、希少疾患の病態や原因に関しては未だに不明な点が多く残されています。

〔対象・研究方法〕

2000年1月1日から2024年6月30日までに帝京大学医学部附属病院・附属溝口病院および共同研究機関（一覧参照）にて、頭頸部・顎口腔領域の歯原性腫瘍および歯原性嚢胞性疾患、唾液腺腫瘍、骨軟部腫瘍、整形外科領域の骨軟部腫瘍、泌尿器科領域の骨軟部腫瘍および精巣腫瘍、それら疾患と病理組織・細胞診断学的に鑑別が問題となる疾患の生検、摘出術を受けた方を対象とします。そのうち、患者様から同意を得られた帝京大学医学部附属病院の症例について遺伝子検索を行います。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部病理学講座 研究代表者：菊地良直

〔共同研究機関・研究責任者一覧〕

埼玉医大国際医療センター・美山優

藤沢市民病院・岡本喜之

千葉県がんセンター・牧瀬尚大

千葉大学医学部附属病院・太田昌幸

東京大学医学部大学院医学研究科(情報提供先機関)・石川俊平

タカラバイオ株式会社(解析委託機関)・佐藤 昭之

マクロジェンジャパン(解析委託機関)・Kim Jungeun

〔個人情報の取り扱い〕

研究結果は、個人が特定できない形で学会等において発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後10年間保存されたのちに破棄されます。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果や抽出試料などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご承諾いただけない場合も患者様に不利益が生じることはありません。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究代表者・研究責任者：氏名 菊地 良直 職名 准教授

所属： 帝京大学医学部病理学講座

住所： 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL： 03-3964-1211